

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)結果(平成20年度事業分)

施設名	あさひワークホーム					
指定管理者	(福)山梨県障害者援護協会		所管課	障害福祉課		
指定期間	平成18年4月1日～平成28年3月31日					
施設の使命・役割(運営目標)	身体障害者に必要な指導及び訓練を行い、自立した日常生活や社会参加を図ること。					
指定管理者が行う業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理業務 利用者に対するサービス業務 その他知事が必要と認める業務 					
維持管理業務の評価	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容			
	・施設は老朽化しているが、事業計画に基づき適正に維持管理ができた。		・維持管理業務は適正に管理されていた。引き続き適正な管理をすること。			
運営業務の評価	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容			
	・利用者のニーズを把握し、それに対応したサービスを提供した。		・利用者に対する支援は、個別支援計画等に基づき適切に実施された。 ・各種マニュアルにより、利用者の安全管理が図られていた。			
自主事業の評価	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容			
	該当なし		該当なし			
利用者満足度調査	調査結果	満足度		利用者の声		
	<ul style="list-style-type: none"> 施設・設備 4 行事等 4 食事 4.5 入浴 4 健康管理 4 利用者ケア 4 金銭管理 4.5 全体の満足度 4.1 			・意見の大半は、設備関係に対することが多かった。		
評価	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容			
	・全ての項目について、「満足している」との結果が出たので、引き続き利用者の満足が得られるよう努力していきたい。		・概ね維持管理、運営業務に満足しているので、引き続き、利用者のサービス向上のため努力すること。			
利用者数	H19年度実績(人)	H20年度計画(人)	H20年度実績(人)	H21年度目標(人)		
	入所49.2人、通所21.2人	入所50人、通所19人	入所48.3人、通所19.8人	入所50人、通所19人		
評価	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容			
	・入所は、新体系移行に伴い地域移行・施設変更等による入所者の減があったが、新体系定員(40名)に向けほぼ適切な入所者が確保できた。 ・通所は、実績数において定員割れすることなく、1年を通して満床をキープすることができた。		・定員に見合った利用者を確保できた。 ・引き続き定員に見合った利用者の確保をすること。			
収支の状況	科目	H20年度計画額(円)	H20年度実績額(円)	差額(計画額-実績額)(円)	H21年度計画額(円)	
	収入	利用料金収入	127,040,000	128,291,849	-1,251,849	131,700,000
		指定管理料				
		その他収入	28,620,000	25,200,594	3,419,406	13,995,000
	計	155,660,000	153,492,443	2,167,557	145,695,000	
	支出	151,980,000	145,201,395	6,778,605	145,695,000	
差し引き(収入-支出)	3,680,000	8,291,048		0		
評価	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価			
	昨年同様、経費削減により、単年度の収支が黒字となった。		・支出については、コストを削減するなどして予算に比べ効率的な管理が行われた。 ・引き続き平成20年度と同様の経営ができるよう努力すること。			
施設の運営目標の達成状況	運営目標である「個別支援計画の達成度」について、定期的に行うモニタリングにより検証し、利用者一人ひとりの支援に反映させた。					
総合的な評価及び改善事項	<ul style="list-style-type: none"> 維持管理業務 施設の老朽化に伴う設備等の不具合についてはその都度改善するなど適切な維持管理がされた。 運営業務 利用者ニーズに応じたサービスが提供された。 					